

小学校は2015年度用の教科書を選定、中学校は来年度に選定

**みんなで
力あわせ**

危険な動きにストップを

侵略戦争美化の教科書を子どもに渡さない

来年度から小学校で使用される教科書の選定作業が行われています。中学校は来年度選定し、再来年から使用します。この教科書展示会に行きますと、侵略戦争を美化する「自由社」や「育鵬社」の歴史・公民教科書もおいてあります。

自由社の中学校歴史教科書では、①「日本を解放軍として迎えたインドネシアの人々」「アジア人を奮い立たせた日本の行動」②「家族愛・愛郷心・愛国心へ」を強調。③大東亜戦争の言葉が。④「現憲法はGHQが1週間で作った草案を示し、憲法の基本的改正を強く迫った」⑤安全性の高い技術・原子力発電、などの記述。育鵬社の教科書はもっとあからさまに戦争を美化しています

安倍暴走で悪法次々 教育の自主性脅かす

6月12日の参院文教科学委員会で教育委員会改悪法案が採択されました。日本共産党は反対討論で「教育への首長の関与を強めることは教育の自主性・自律性を脅かす」と表明しました。「愛国心にふさわしい教科書を採択」、「学力テストの公表」の記載も法的には可能になります。首長による学校教育への介入に道を開くことになってしまいます。

河村名古屋市長は「南京大虐殺はなかった」と持論を展開していますので、教育委員会改革法案の成立によって、教科書採択に介入が可能になる事態も懸念されます。

戦争を美化する教科書

1945年に終わった戦争を、反省どころか、日本の国を守る戦争、アジア解放のための戦争とし、「大東亜戦争」という名前を使い美化しています。こんな教科書は他にはありません。



中学校の教科書選定は来年夏。危険な動きをやめさせよう

- ①学習会を開き侵略戦争美化の教科書の危険な中身を知りましょう。
- ②教科書展示会へ出かけ、意見を教育委員会にあげましょう。
- ③みんなで教育委員会に対し、教科書採択は教育現場の意見を尊重するとともに、侵略戦争美化の教科書を採択しないように申し入れましょう。

教科書展示会で意見が出せます 期間=6月11日(水)~7月5日(土)

一般市民向けの教科書の展示会は、6月11日から7月5日まで県下の各会場でいっせいに開かれます。この展示会では、市民の意見を出すことができます。

教科書センター	所在地	展示教科書
名古屋鶴舞中央図書館教科書センター(昭和区)	名古屋市鶴舞中央図書館研修室	小・中・高
名古屋西図書館教科書センター(西区)	名古屋市西図書館	小・中
名古屋市教育センター 教科書センター(熱田区)	名古屋市教育センター図書室調査普及教科書資料室	小・中